

ロシア・東欧学会の皆様

8月1日日曜日、午後16:00-19:00、今年2月に出版されました『移民・難民・マイノリティー欧州ポピュリズムの根源』彩流社、2021年の書評会が行われます。

是非皆様ふるってご参加ください。どうぞよろしくお願いいたします。

『移民・難民・マイノリティー欧州ポピュリズムの根源』彩流社、2021年。書評会
(グローバル国際関係研究所)

時 2021年8月1日 日曜日 16:00-19:00 オンライン

所 Zoom

オンライン ご参加いただける場合は、以下の登録フォームで名前、所属、メールアドレスをご登録ください。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSd0K1DI5ViMaWrVTZDJywbpUArQ2anFcbO3F5a5UJgBoUw-fw/viewform>

ご登録いただきました後、後日メールにてURLをお送りします。

16:00- 挨拶 彩流社社長：竹内社長、編集者：羽場久美子

第1部 16:00-17:00

序論・第1部 移民難民の流出と周辺国の寛容—誰が人道的なのか？

書評者： 沢村互氏 朝日新聞社 元欧州総局長、前アメリカ総局長、現編集委員

御報告10-15分、1部・2部のコメントも併せて

それぞれの執筆者からの回答（羽場、今井、川上、久保、クレンシャー）、5分x4人=20分、
フロアを含め25分質疑応答

第2部 17:00-18:00

第2部 欧州は移民・難民の何に苦しんでいるか？

書評者： 岡部みどり氏 上智大学教授 御報告10-15分、第2部を中心に

それぞれの執筆者からの回答（中谷、東村、中澤、松本）、5分x4人=20分、
フロアを含め25分質疑応答、

第3部 18:00-19:00

第3部 The Day After—マイノリティとの共存は可能か？

書評者： 山口博史氏 徳島大学准教授 御報告10-15分、2部・3部のコメントも併せてそれぞれの

執筆者からの回答（堀江、神原、須佐、渋谷）、発言全体で5分x4人=20分、
フロアを含め25分質疑応答

ぜひ皆様の御参加と活発なご意見を、どうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございます。

グローバル国際関係研究所 <http://side.parallel.jp/gir/>